

## 【大都市行財政制度に関する特別委員会】これまでの議論振り返り

## 1 今期特別委員会の経緯(本庁と区役所の在り方に関する事項)

## 令和5年第1回臨時会

大都市における行財政制度の在り方に関する調査を行うため設置

## 令和5年第2回定例会

前期の特別委員会における調査結果も踏まえ、「本庁と区役所の在り方について」を調査項目の1つとし、他都市の事例等も参考としながら、本市における今後の方向性について調査を進めることが確認

## 【参考:前期特別委員会報告書抜粋】

未だ区政導入の効果が市民に十分に行き届いているとは言えない現状に鑑みれば、今後、地域課題に関する情報共有の在り方や解決手法について、執行部における、より一層の取組が求められる。

## 2 今期委員会の協議内容

## 【令和5年12月開催分】

## 大阪府堺市等他都市基本方針紹介及び本市の本庁と区役所の役割分担について説明

(主な意見)

- 区と本庁の在り方に関する基本方針について、さらに良いものにしていくため、他都市の情報収集を行いながら、熊本市独自のものに改善してもらいたい。
- 区に予算、人員が足りず、区長の権限も十分でない。
- 区に相談してもすぐに解決に至らないと思われるのではないかな。
- 区が解決できるようにならないと区存在価値が高まっていかない。
- 地域課題調整会議の議論の内容について、周知・広報が不足しており、改善の余地があるのではないかな。

## 【令和6年3月開催分】

## 区と局の連携(地域ニーズ反映の仕組み)、各区における要望・相談の状況について説明

(主な意見)

- 地域ニーズ反映の仕組みについて
  - ・区重要課題の件数が少なく、内容もより大きな課題を協議するべきではないかな。
  - ・担当者協議、関係課長協議のみ開催され、副市長・局長が協議する地域課題調整会議がほとんど開催されない仕組みには改善の余地があるのではないかな。
- 区役所の予算について
  - ・地域からの要望を単に本庁等に伝えるだけでなく、解決していくのが区役所の役割だと思うが、そのための予算が区役所に不足していると感じる。
- 他都市の事例について
  - ・千葉市が区役所等のあり方に関する基本方針を策定するにあたって検証した11の項目を参考として、熊本市独自の検証項目を整理したうえで調査を進めてほしい。